

心の窓を守るために ～急性期:未熟児網膜症～

早産児は、網膜に分布している血管の発生途中で出生

だから、出生後、網膜血管が異常な発育をしてしまうことで、未熟児網膜症は発症する



未熟児網膜症のリスク因子とは？

- ①在胎週数や出生体重が少ない
- ②血中酸素濃度



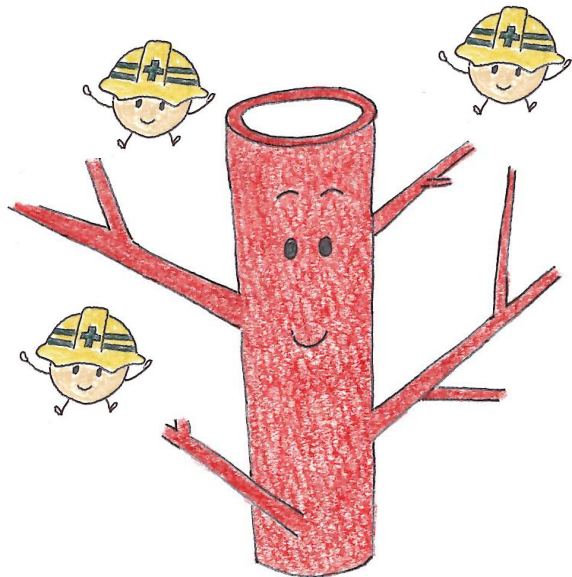
☆緩やかな反応だと...

⇒時期は遅れるが、周辺網膜までカバーする正常の網膜血管網が完成



VEGF(血管内皮増殖因子)は血管を伸ばすよう、隣接する網膜内の血管に働きかける

低酸素だと過剰産生される



☆保育器内での高濃度酸素などで網膜血管が収縮すると...

⇒網膜内を硝子体に向かう未熟な新生血管が発生
牽引性網膜剥離を起こす(失明の可能性)

だから、
抗VEGF薬眼内投与が治療薬として注目された

